

平成 23 年 10 月定例理事会議事録

日 時： 平成 23 年 10 月 16 日(土) 12:30～13:50

場 所： 島根県立産業交流会館（くにびきメッセ）会議室

出席者（敬称略）

理 事： 恒川会長，里副会長，杉本副会長，麻生，井田，糸藤，入澤，大澤，菅野，神戸，木口，小西，
笹栗，佐藤，渋谷，高田，寺嶋，鳥越，西，橋本(邦)，平塚，水野，三輪，桃野，山浦，山田
出席数／理事総数 26/30

監 事： 笹谷，角田

事務局： 細田，佐藤，野口 わがザバー 北陸支部 金森敬

議事に先立ち，恒川会長から挨拶があった。
会長，監事 2 名が議事録署名人となる。

定例議題

1. 前回議事録（平成 23 年 8 月定例理事会）が承認された。
2. 財務に関する事項
 - 2.1 平成 23 年 7，8 月 月次収支報告
事務局より報告があり，了承された。
 - 2.2 平成 23 年度累計収支報告
事務局より報告があり，了承された。
 - 2.3 平成 23 年 7，8 月中の会員移動
事務局より報告があり，了承された。
 - 2.4 平成 23 年 7，8 月中の入会会員の承認
事務局より 7，8 月中の会員移動報告があり，審議の結果異議なく新入会員が承認された。恒川会長より今回鑄造技士入会に尽力された関係者への感謝とともに，これら新入会員を学会に定着させるべく魅力ある活動にする旨の発言があった。
 - 2.5 平成 24 年度永年会員有資格者の件
事務局より報告があり，審議の結果異議無く承認された。
3. 各種委員会に関する事項
 - 3.1 長期ビジョン委員会報告の件
恒川会長より各委員会の長期ビジョンに基づく実施計画の進捗状況に関する説明があり，審議の結果異議無く承認された。
 - 3.2 企画委員会報告の件
神戸企画委員長から，3 件の審議事項提案があった。
 - ・「新東工業」鑄造技術研究助成金の規程案の件
学会の若手研究支援とどう区別するかをもう少し検討することとした。また，選考委員を見直すこととした。
 - ・豊田賞公募の案内の件
現在すでにホームページ上などで公募しているが，団体やグループを対象としているにもかかわらず，応募用紙が旧形式のままであったので一部修正する。
 - ・日本鑄造工学会若手活動支援基金内規の件これら 3 件について，恒川会長から補足説明があり，審議の結果異議無く承認された。
 - 3.3 行事企画委員会報告の件
山浦行事企画委員長から，本部（委員会）主催の講演会の他に，支部主催の講演会への支援および今年度後半の講演会等の行事計画が報告され，了承された。

- 3.4 各支部宛「賀詞挨拶広告」広告勧誘の件、平成24年度会誌広告掲載依頼の件
事務局より、各支部宛「賀詞挨拶広告」広告勧誘のお願いと、「鑄造工学」誌への平成24年度会誌
広告掲載依頼に関する説明があり、審議の結果異議無く承認された。

4. 学会行事に関する事項

4.1 第159回全国講演大会参加者報告の件

事務局より、昨日から開催中の第159回全国講演大会参加者報告があった。講演会参加者（当日受
付含む）681名、懇親会（事前申込）319名、技術講習会（当日受付含む）74名など

4.2 シンポジウム「鑄物に活用される分析・評価技術の基礎」収支報告の件

事務局より、平成23年8月3日に行事企画委員会の企画で、東京都市大学において開催されたシン
ポジウム「鑄物に活用される分析・評価技術の基礎」収支報告の説明があり、審議の結果異議無く
承認された。

4.3 第160回全国講演大会準備状況の件

杉本第160回全国講演大会実行委員長より、平成24年5月27日～5月30日まで名古屋の吹上ホー
ルを中心として行う160回全国講演大会については、東海支部の総力を挙げて準備している旨の報
告があり、了承された。

5. その他の事項

5.1 「日本鑄造工学会定款細則」の件

事務局から日本鑄造工学会定款細則の中に31条の「…理事候補者の選考は代議員の中から…」と
代議員を明記した。また、第67条および第68条に上記3.2項で承認された「若手活動支援基金規
程」「新東工業鑄造技術研究助成金規程」の追加について、異議なく承認された。

5.2 次回理事会開催日の件

恒川会長より次回理事会開催日の説明があり、承認された。

平成23年11月29日(火) 13:30～16:50

クボタ東京本社 10階 会議室

5.3 その他

- ・橋本YFE委員長より、平成23年11月10日～11日に韓国・慶州で開催される第4回日韓YFE交流
会に日本側から10件の発表が予定されている。国際交流委員会・YFE委員会の活動費から若手支援
として30,000円/人の支援を行いたい旨の提案があり、審議の結果異議なく承認された。
- ・寺嶋国際委員長より、平成23年11月12日～15日中国・広州でAFC11(アジア鑄物会議)が開催さ
れること、また、平成24年5月の第160回全国講演大会においても中韓鑄造学会との交流をこれ
からも続けることが報告され、了承された。
- ・平塚広報委員長より、学会の電子化が順調に進んでおり、多くの会員の利用をお願いしたい。また、
ホームページからの各種申し込み等にも対応したい旨の報告があり、了承された。

以上